

環境社会配慮 スクリーニングフォーム

(注) 回答時点において、案件化調査の対象となるプロジェクトの詳細が未定の場合や、現地の状況が不明で回答が出来ない場合は、「未定」や「不明」と記入して下さい。

項目1：案件化調査の対象プロジェクトサイトの所在地を記入して下さい。

A: _____

項目2：案件化調査対象のプロジェクトの実施にあたり、地域住民に与える影響についてお伺い致します。

2-1：地域住民が事業の影響を受けることが、案件化調査の対象プロジェクトにおいて想定されていますか？

- はい
 いいえ⇒項目3へ
 未定／不明⇒項目3へ

2-2：どのような影響が想定されていますか？

A: _____

2-3：類似事業（国内・国外問わず）で住民より強い苦情等を受けたことがありますか？

- はい
 いいえ⇒項目3へ

2-4：どのような苦情を受けましたか？また、案件化調査の対象プロジェクトではどのような対策を考えられていますか？

A: _____

項目3：案件化調査の対象プロジェクトに関する、環境アセスメント（EIA、IEE等¹）についてお伺い致します。

3-1：環境アセスメントは事業実施国の法制度上必要ですか？

- はい
 いいえ⇒項目4へ
 不明／本調査で確認⇒項目4へ
 その他（_____）⇒項目4へ

¹ EIAは「Environmental Impact Assessment（環境影響評価）」、IEEは「Initial Environmental Examination（初期環境調査）」を意味します（国によっては名称が異なる場合があります）。また、事業内容によっては、事業実施国において環境影響評価の承認を得る必要がある場合もございます。その場合、事業実施の許認可にもかかる部分となりますので、EIAもしくはIEEの必要性については、早い段階で確認されることをお勧め致します。

3-2：環境アセスメントが必要とされる根拠法や制度について、分かる範囲内で記入してください。

A: _____

3-3：環境アセスメントは既に実施又は計画されていますか？

- はい (実施⇒3-4へ 計画中⇒項目4へ)
 いいえ⇒項目4へ
 不明／本調査で確認⇒項目4へ

3-4：環境アセスメントが既に実施されている場合、環境アセスメント制度に基づく審査・承認についてはどのような状況でしょうか？既に承認されている場合、付帯条件の有無、承認年月、承認機関について、選択・記載してください。

- 承認済み(附帯条件なし) (承認年月：_____ 承認機関：_____)
 承認済み(附帯条件あり) (承認年月：_____ 承認機関：_____)
 審査中
 審査・承認手続き前
 アセスメント実施中
 その他 (_____)

項目4：環境アセスメント以外の環境や社会面に関する許認可について伺います。現時点で分かる範囲内でお答え下さい。

4-1：環境アセスメント以外の環境や社会面に関する許認可は必要ですか？

- はい
 いいえ⇒項目5へ
 不明／本調査で確認⇒項目5へ
 その他 (_____) ⇒項目5へ

4-2：許認可が必要な場合、その許認可名を現時点で分かる範囲内で記載して下さい。
また、当該許認可の取得状況について、当てはまるものを選択して下さい。

許認可名	状況
① _____	選択して下さい
② _____	選択して下さい
③ _____	選択して下さい
④ _____	選択して下さい
⑤ _____	選択して下さい
⑥ _____	選択して下さい

状況：1. 取得済み 2. 取得必要だが未取得 3. 取得不要 4. 不明／本調査で確認

項目 5：案件化調査の対象プロジェクトサイト内又は周辺域の状況についてお伺い致します。

5-1：案件化調査の対象プロジェクトサイト内又は周辺域に 5-2 に示す地域がありますか？

- はい
- いいえ⇒項目 6 へ
- 不明／本調査で確認⇒項目 6 へ

5-2：はいの場合、該当するものをマークしてください。

- 国立公園、国指定の保護対象地域（国指定の海岸地域、湿地、少数民族・先住民族のための地域、文化遺産等）
- 原生林、熱帯の自然林
- 生態学的に重要な生息地（サンゴ礁、マングローブ湿地、干潟等）
- 事業実施国の国内法または国際条約等において保護が必要とされる貴重種の生息地
- 大規模な塩類集積あるいは土壌浸食の発生する恐れのある地域
- 砂漠化傾向の著しい地域
- 考古学的、歴史的、文化的に固有の価値を有する地域
- 少数民族あるいは先住民族、伝統的な生活様式を持つ遊牧民の人々の生活区域、もしくは特別な社会的価値のある地域

5-3：5-2 で選択されたサイト内及び周辺域の状況について、現時点で分かる範囲内で概略を記載して下さい。

A: _____

項目 6：案件化調査の対象プロジェクトにおける影響を及ぼしやすい特性について伺います。

6-1：案件化調査の対象プロジェクトにおいて、6-2 に示す要素が予定、想定されていますか。

- はい
- いいえ⇒項目 7 へ
- 不明／本調査で確認⇒項目 7 へ

6-2：はいの場合、該当するものをマークしてください。規模について、現時点で不明な場合は「不明」と記入して下さい。

- 用地取得（規模：_____ha）
- 非自発的住民移転（規模：_____世帯、_____人）
- 地下水揚水（規模：_____m³/年）
- 埋立、土地造成、開墾（規模：_____ha）
- 森林伐採（規模：_____ha）

項目 7：案件化調査の対象プロジェクトが環境社会に及ぼす影響について伺います。

7-1：案件化調査の対象プロジェクトは 7-2 に示すような環境社会に望ましくない影響を及ぼす可能性がありますか。

- はい
- いいえ ⇒ 項目 8 へ
- 不明 / 本調査で確認 ⇒ 項目 8 へ

7-2：はいの場合、該当するものをマークしてください。

- | | |
|---------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 大気汚染 | <input type="checkbox"/> 非自発的住民移転 |
| <input type="checkbox"/> 水質汚濁 | <input type="checkbox"/> 雇用や生計手段等の地域経済 |
| <input type="checkbox"/> 土壌汚染 | <input type="checkbox"/> 土地利用や地域資源利用 |
| <input type="checkbox"/> 廃棄物 | <input type="checkbox"/> 社会関係資本や地域の意思決定機関等の社会組織 |
| <input type="checkbox"/> 騒音・振動 | <input type="checkbox"/> 既存の社会インフラや社会サービス |
| <input type="checkbox"/> 地盤沈下 | <input type="checkbox"/> 貧困層・先住民・少数民族 |
| <input type="checkbox"/> 悪臭 | <input type="checkbox"/> 被害と便益の偏在 |
| <input type="checkbox"/> 地形・地質 | <input type="checkbox"/> 地域内の利害対立 |
| <input type="checkbox"/> 底質 | <input type="checkbox"/> ジェンダー |
| <input type="checkbox"/> 生物・生態系 | <input type="checkbox"/> 子どもの権利 |
| <input type="checkbox"/> 水利用 | <input type="checkbox"/> 文化遺産 |
| <input type="checkbox"/> 事故 | <input type="checkbox"/> HIV/AIDS 等の感染症 |
| <input type="checkbox"/> 地球温暖化 | <input type="checkbox"/> その他 (_____) |

7-3：7-2 で選択された影響の項目について、現時点で分かる範囲内で概要を記載して下さい。

A： _____

項目 8：案件化調査の対象プロジェクトにおいて環境社会配慮が必要な場合、国際協力機構環境社会配慮ガイドライン（2010 年 4 月）に従って情報公開や現地ステークホルダーとの協議を行うことに同意しますか。

- はい
- いいえ

以上